

図書館通信



画：長田 清（登別美術協会）

令和3年
(2021年)

7



月号

第482号 (第40巻第3号)

豊かな時間を図書館で

【目次】

- | | | | |
|-----|-------------|------|--------------------------|
| P 1 | リサイクル市のお知らせ | P 6 | 職員コラム |
| P 2 | 行事と展示のお知らせ | P 7 | 職員のおすすめ本 |
| P 3 | 事業報告 | P 8 | 新着図書案内 |
| P 4 | アーニス分館だより | P 12 | カレンダーとお知らせ、
図書館施設のご案内 |
| P 5 | 図書館の取組紹介 | | |

編集・発行 登別市立図書館

URL <http://www.noboribetsu.ed.jp/~iinkai/library/>

〒059-0012 登別市中央町5丁目21-1

E-mail toshokan@city.noboribetsu.lg.jp

電話 (0143) 85-4324 FAX (0143) 85-4325

第2弾開催!

本と雑誌のリサイクル市

開催期間 6月26日(土)～7月29日(木)

開催場所 本館1階ロビーにて開催

保存期間を終え除籍した雑誌や、不用になった本を希望する市民の方へ差しあげます。

(お持ち帰り用の袋はご持参ください)

1日1人10冊までです。

※本館で所蔵している雑誌が対象です。

アーニス分館所蔵雑誌はアーニス分館のリサイクル架にて差しあげています。



アーニス分館ではリサイクル架が常設されています。
併せてぜひご利用ください。

**新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、
今月の映画会は休止します**

おはなし会

※会場は図書館3階会議室です。
入場無料、申込は不要です。

おはなしぽけっと（絵本や紙芝居の読み聞かせ、エプロンシアターなど）

日時 7月24日（土） 13時30分より



※今月は夏休み工作を開催するため、「えほんのへやのおはなしかい」は
休止します。

夏休み工作

『スマートボールをつくろう！』

ビー玉をはじいてポケットに入れるゲームを作ります。

うまくはじいて
ポケットに
いれられるかな？



日時：7月31日（土）10時30分～12時

場所：本館3階会議室

定員：8組（親子・きょうだいなど2人1組）

参加申込：7月13日（火）10時より受付開始

※定員になり次第、受付を終了します。

申込方法：専用申込webフォーム→
電話または本館窓口にて



※QRコードが利用できない場合はこちら



<https://www.harplg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=DPO7S8cV>



事業報告

こども読書週間「こども☆フェスタウィーク」を開催しました

児童室では、新型コロナウイルスの影響によって昨年、中止となった「こども読書週間」の行事を2年ぶりに開催しました。

今年は、初の試みとして5月5日（水）から5月9日（日）までを「こども☆フェスタウィーク」と銘打って、児童書の名作を集めたロビー展示をはじめ様々な企画を用意しました。

期間中は毛糸で出来た「ひよこつり」や、少し辛口コメントが書かれた「オニくじ」を引いて楽しんでもらい、5日の「こどもの日」には絵本でなじみの深い『スイミー』のアニメ上映や折り紙とストローを使って「こいのぼり」を作りました。



また、8日には大型絵本の読み聞かせや、くじに書かれたお題の本を借りると豪華(?)な景品があたる「くーちゃんの本さがしゲーム」で盛り上がりました。

開催期間中の参加者は、延べ277名にものぼり、大盛況のうちに終了することができました。

参加してくれたみなさん、ありがとうございました。

雑誌のリサイクル市を開催しました

5月1日（日）から5月15日（土）の期間で、保存期間の過ぎた雑誌を市民の方へ差しあげる雑誌のリサイクル市を本館にて開催しました。例年では除籍となった図書も一緒にリサイクル市に並べていましたが本年は雑誌のみ、本館・アーニス分館の2か所で行うなど昨今の新型コロナウイルスの感染状況を考慮した上での開催となりました。

また5月1日、2日、5日の3日間は本館駐車場にテントを立て初めて屋外でも行い、広いスペースで実施出来たことから「雑誌の確認がしやすい」など好意的なご意見もたくさんいただきました。リサイクル市の開催時には図書館ホームページや通信・登別市広報にてお知らせしています。また現在本館では“第2弾！本と雑誌のリサイクル市”も開催中です。みなさんのご来館お待ちしております。

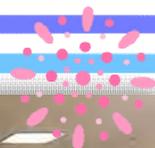


アーニス分館だより

アーニス分館では



- ◆ 「今月のおすすめ」の展示を行っています。
- ◆ 「国立国会図書館デジタルコレクション」
「歴史的音源」を利用できます。
- ◆ オンライン・データベースを利用できます。
- ◆ 見やすい大活字本もあります。
- ◆ 雑誌の最新号の一夜貸しを行っています。
- ◆ **新聞コーナーでは読売新聞と室蘭民報をご覧いただけます。**



今月のおすすめ本コーナー

『アウトドア・キャンプ』

多くの人と接する旅行を避けて レジャーを楽しむキャンプに注目が集まっています。一人で出かけるソロキャンプ、自宅の敷地で楽しむベランピング(庭キャンプ)、アウトドアクッキングなど、たくさんの本をそろえております。

ぜひ参考にしてくださいね。



《新刊おすすめ本紹介》



新時代の防災術 / 寒川 一 (監修) / 学研プラス



新しい防災を始めよう！！

火をおこせるナイフ・焚き火でも使えるケトル等キャンプ道具を使い、より実践的で具体的な生きる術をわかりやすくお伝えします。

今、アウトドアが見直されていますね！

只今コロナ禍にあり、集団生活が難しい状況もあり得るこれからの避難スタイルにぴったりな新しい防災スタイルです。災害時の心構え～火と水の確保～道具とスキル～避難シュミレート・食事のアイデアまで、イラスト・画像入りで分かりやすくなっています。

図書館の取り組み

郷土資料のデジタル化を進めています

登別市立図書館では、貴重な郷土資料の破損・汚損や経年劣化を防いで保存するとともに資料を有効に活用できるよう、デジタル化を進めています。本稿では、デジタル化を予定している資料とその活用方法のほか、作業手順についてご紹介します。

1. デジタル化する資料

市が発行した統計書や市勢要覧、過去の町史・市史といった行政資料のほか、アイヌ語やアイヌ文化、登別の歴史に関する郷土資料などのデジタル化を予定しています。また、書籍や冊子だけではなく、写真や絵図などもデジタル化を進めています。

2. デジタル化した資料の活用

デジタル化に取り組むときから、著作権法上の課題をクリアできた資料については図書館のホームページに掲載して「いつでも、どこからでも」利用できるようにしたいと考えていました。現在はこれに加え、2021年3月から供用を開始したデジタル分館への掲載のほか、行政資料については調べ学習などでも活用できるよう、学校へのデータ配布も検討しています。

3. デジタル化の作業

資料をデジタルデータにするために、登別市立図書館では2種類のスキャナを使い分けて作業を進めています。

所蔵が1冊のみで、絶版となってから年数が経過して入手困難となった貴重書など、できる限り資料にダメージを与えたくないものについては「オーバーヘッドタイプ」を使用しています。これは、本を見開きで置いた真上から読み取るもので、ページの歪みなども自動的に補正してくれるスグレモノです。

また、複数冊数の所蔵があり、比較的簡単に再入手が可能な資料は、背表紙を切り落として「ドキュメントフィーダ」タイプを使用します。こちらは、200枚ほどをまとめてセットできるうえに両面同時に読み込んでくれる、これもまたスグレモノです。

スキャナで読み込んだ後、活字認識処理を行うことで全文検索が可能なデジタル資料が完成します。（この活字認識の修正作業が一番大変なのですが・・・）



準備が整った資料から順次デジタル分館やHPに掲載していきます。お楽しみに！

性格はなおせる？なおせない？

皆さんは自分の性格について悩んだことはありますか？

「思ったことをすぐ言ってしまう」

「すぐ物事をマイナスな方にとらえてしまう」

「何をやっても三日坊主になってしまう」などなど。

比較的悲観的な人が「自分の性格をなおしたい！」と思いつめてしまうような節がありますよね。

では、そもそも楽観的な思考の人と悲観的な思考の人がどこで区別されるのでしょうか。

古くからの研究で人々の人格を決定づける説は、環境が一番影響すると考える「環境優位説」、遺伝が一番影響すると考える「成熟優位説」、遺伝と環境の単純な和が影響すると考える「^{ふくそつ}輻輳」説、そして遺伝と環境がある一定の条件を達成するとその特性が発生すると考える「相互作用説」の4つが提唱されていて、現在ではこの「相互作用説」が最も有力な説だと考えられています。

簡単に言うと、その人自身の遺伝子と成長過程での体験が性格をつくるということです。そしてオックスフォード大学教授、エレーヌ・フォックスさんの研究によりセロトニン運搬遺伝子の長さ、対象者の経験によってその人が楽観的になるか悲観的になるかが決まるという研究結果が出ています。

私たちは自分で周りの環境をコントロールすることも難しいですし、遺伝子に至ってはどうすることもできません。では性格はなおせないということなのでしょうか。

それは先ほどのエレーヌさんが答えを出してくれています。彼女は注意バイアステストという実験で無理やりにでもポジティブな対象を選ぶと負の遺伝子が正の遺伝子に変化したことを明らかにしました。ということは、自分のものにとらえ方や行動を変えることで性格を変えることができるのではないのでしょうか。

例えば、思ったことをすぐ言ってしまう人の場合、話す前にいったん相槌を挟んで間を取ってから発言をしてみたり、すぐ物事をマイナスな方にとらえてしまう人の場合、その物事を紙に書き出して本当にマイナスなのか検討してみたりなど。行動なら無理やりにでも変えることはできます。

もし自分の性格でなおしたいところがあったら、この方法を使ってみるのもアリかもしれませんね。



エレーヌ・
フォックス／著
文藝春秋／発行

私のおすすめ本

「アイヌ学入門」 瀬川拓郎著／講談社発行

昨年、白老町に国立アイヌ民族博物館が開館しましたが、私は機会を見て行きたいという気持ちを持ちつつもまだ行ってはいません。けれどアイヌ民族の歴史を初めとする知識をその前に知っておきたいと思って探して読んだ一冊がこの本です。

文章はわかりやすく初心者でも読みこなせる文章なのですが、内容が詰まっていて、その上、専門的な内容が多く、その分難しく感じるかもしれません。そのため最初から丹念に読んでいくよりは興味のある項目を目次で探してそこだけを読んでおくというやり方も理解を深める方法の一つだと思いますので参考までに試してみるのもいいかと思います。

この本にはアイヌ民族というものを語る上で基本的なことは全部書かれているとっていいと思います。さらに深く知りたいと思ったら更に当図書館には関連する本もありますので、そのなかから興味を引く本を探し出して読んでみるのもいいかと思います。また、アイヌの人々がどういう生活を営んでいたかに興味のある人は「アイヌ文化の基礎知識 増補・改訂」(アイヌ民族博物館監修／草風館発行)が、詳しくわかりやすくアイヌ民族の日々の生活がイメージしやすいような文章で書かれています。

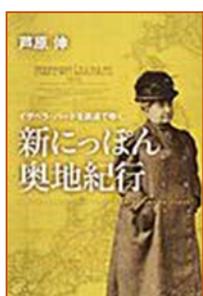
この本を読むと一見してアイヌ民族が一つの面からくられるものではなく、住んでいた地域や置かれた環境により、いろいろな面のある民族であるということがわかると思います。それでもまだわからないことが満載です。しかし、これを読んだら国立アイヌ民族博物館を見に行くのに楽しみが増すと思います。



電子書籍紹介



「新につぼん奥地紀行 -イザベラバートを鉄道でゆく-」 芦原 伸著／天夢人発行



これは、1878年に英国から来日し、まだ侍の時代が明けて10年後あまりの東京から北海道を旅したイザベラ・バートの旅行体験記を現代において列車でたどり、歴史的、地理的なものその他を含め、その土地の特徴を描き出し、バートの日記の文章を織り交ぜながら書かれているものです。この中で登別そして室蘭周辺に立ち寄ったことも書かれています。江戸時代が終わり、明治時代になり新しい政府ができ、北海道の開拓が始まるなかで、バートが旅先で出会った人々がどのような生活を営んでいたかを知るのには参考になると思います。また英国人であるバートが自国で培った価値観から見て、日本をどう感じていたかを思ってみるのも日本人の僕としてはおもしろく感じられます。

これは文書としてやさしく書かれていますので、理解はすんなり行くかとも思います。また、基本的にバートの著した日記を引用したりして書かれている部分もあり、やさしい言葉まわりで書かれていると思います。

当時の日本はこうだったというのを想像して、この本を読むのもいいかもしれません。もちろん、サブタイトルのとおり、鉄道の旅のお供にもいいかもしれません。ある種の旅行ガイドとしても使える一冊です。

新 着 図 書 案 内 令和3年7月 No.1

●印は今評判の本です。(電話やメール・ホームページでも予約を受け付けています)

書 名	著 者	書 名	著 者
0 総記		全国キャンプ場ガイドブック 2021-2022	Camp Goods Magazine
時代を撃つノンフィクション100	佐高 信	るるぶドライブ北海道ベストコース'22	JTBパブリッシング
伝える技術はこうみがけ!	新庄 秀規 藤山 純久	教会と千歳飴 日本文化、知恵の創造力	上野 誠
新・絵本はこころの処方箋 絵本セラピーってなんだろう?	岡田 達信	旅客機から見る世界の名山	須藤 茂
1 哲学・宗教		魔女街道の旅	西村 佑子
私たちはなぜ「女」を面倒に思うのか	水島 広子	有職故実の世界	八條 忠基監修
生贄探し	中野 信子 ヤマザキ マリ	古代日本の官僚	虎尾 達哉
60代から心と体がラクになる生き方	和田 秀樹	江戸の暗号	土方 勝一郎
● 不機嫌のトリセツ	黒川 伊保子	一冊でわかるスペイン史	永田 智成 久木 正雄
インド神話物語百科 ヴィジュアル版	マーティン・ J. ドハティ	北極探検隊の謎を追って	ベア・ウースマ
お寺の日本地図	鶴飼 秀徳	ヤマザキマリの世界逍遥録	ヤマザキ マリ
勉強する気はなぜ起こらないのか	外山 美樹	3 政治・経済・社会・教育	
となりの一休さん	伊野 孝行	証券業界のしくみとビジネスが これ1冊でしっかりわかる教科書	土信田 雅之監修
尊厳 その歴史と意味	マイケル・ローゼン	● 実力も運のうち 能力主義は正義か?	マイケル・サンデル
私は正しい その正義感が怒りにつながる	安藤 俊介	マイノリティ問題から考える社会学・入門	西原 和久
55歳、大人のまんなか	広瀬 裕子	日本災い伝承譚	大島 廣志
誰よりも先にあなたが幸せになりなさい	ポムリユン	家族と国家は共謀する	信田 さよ子
アドラー性格を変える心理学	岸見 一郎	● どうしても頑張れない人たち (ケーキの切れない非行少年たち2)	宮口 幸治
2 歴史・地理		すぐに役立つこれならわかる! 入門図解障害者 総合支援法と障害年金の法律知識	森島 大吾監修
毒が変えた天平時代	船山 信次	遊戯2 日本小史と最新の研究	増川 宏一
院政 増補版 もうひとつの天皇制	美川 圭	津軽のイタコ	笹森 建英
地域別×武将だからおもしろい戦国史	小和田 哲男監修	仕事に行きます9 物流センターの仕事	埼玉福祉会出版部
太平洋戦争秘史戦士たちの遺言	神立 尚紀	仕事に行きます10 図書館の仕事	埼玉福祉会出版部
● 災害とたたかう大名たち	藤田 達生	● 老いの福袋	樋口 恵子
図説ツタンカーメン王	仁田 三夫 村治 笙子	非正規介護職員ヨボヨボ日記	真山 剛
女武者の日本史	長尾 剛	完落ち 警視庁捜査一課「取調室」秘録	赤石 晋一郎
旅する菅江真澄	石井 正己	巨大企業の呪い	ティム・ウー
シニアバス旅のすすめ	加藤 佳一	東京を捨てる コロナ移住のリアル	澤田 晃宏
1日1ページ、365日で世界一周	井田 仁康監修	問う方法・考える方法	河野 哲也
札幌特別編集版日帰り大人の小さな旅	昭文社	誰にも聞けなかった! 保育者のいろいろお悩み相談	水野 智美 西村 美穂
オリエント古代の探求	前田 耕作ほか	いなかのほんね	來嶋 路子
氏名の誕生 江戸時代の名前はなぜ消えたのか	尾脇 秀和	韓国「反日民族主義」の奈落	呉 善花
北海道親子で行きたい! ファミリーキャンプ場完全ガイド 改訂版	「北海道ファミリー キャンプ」編集室	現代刑務所の作法	河合 幹雄監修

新 着 図 書 案 内 令和3年7月 No.2

広報のほりべつでも新着図書の紹介をしています。

書 名	著 者	書 名	著 者
いやです、だめです、いきません 親が教える子どもを守る安全教育	清永 奈穂	日本のアンモナイト 本でみるアンモナイト博物館	大八木 和久
Numbers Don't Lie 世界のリアルは「数字」でつかめ！	パーツラフ・シュミル	誰かに話したくなる 摩訶不思議な生きものたち	岡部 聡
戦後政治史	石川 真澄 山口 二郎	ダイオウイカvs. マッコウクジラ	北村 雄一
主権者のいない国	白井 聡	誤嚥性肺炎を防ぐ安心ごはん	菊谷 武監修
文部科学省 揺らぐ日本の教育と学術	青木 栄一	血糖値を下げる献立	オレンジページ
刑法の時間	佐久間 修ほか	コレステロールを下げる献立	オレンジページ
令和元年のテロリズム	磯部 涼	実践！介護フットケア	西田 壽代監修
達人が教える介護のコツ	北海道新聞社	夜間頻尿朝までぐっすり！ 自宅ケアBOOK	主婦と生活社 ライフ・ケア編集部
老後の年表	横手 彰太	大学入試数学不朽の名問100	鈴木 貫太郎
国際学部 中高生のための学部選びガイド	三井 綾子	子どもの算数、なんでそうなる	谷口 隆
今さら聞けない投資の超基本 株・投資信託・iDeCo・NISAがわかる	泉 美智子	人物でよみとく化学	藤嶋 昭ほか
メルケル仮面の裏側 ドイツは日本の反面教師である	川口マーン恵美	カラー図解アメリカ版新・大学生物学の教科書 第3巻 生化学・分子生物学	D. サダヴァほか
● 塀の中の残念なおとな図鑑	美達 大和	がんと癌は違います	山本 健人
絶望死 労働者階級の命を奪う「病」	ニコラス・D. クリストフほか	「在宅死」という選択	中村 明澄
教師が知らない 「子どものスマホ・SNS」新常識	藤川 大祐	コロナ脳	小林 よしのり 宮沢 孝幸
まちづくり幻想	木下 斉	カラダにやさしいコンビニごはん100	平澤 芳恵
安いニッポン 「価格」が示す停滞	中藤 玲	鳥類学は、あなたのお役に立ってますか？	川上 和人
越えていく人 南米日系の若者たちをたずねて	神里 雄大	そもそも血糖値ってなんですか？	福田 千晶
4 自然科学・医学		5 技術・工業・家事	
四角形の七不思議	細矢 治夫	野菜まるごと冷凍レシピ	沼津 りえ
アインシュタイン方程式を 読んだら「宇宙」が見えた	深川 峻太郎	アーモンドだから、おいしい	下園 昌江
「役に立たない」研究の未来	初田 哲男ほか	これが最後の片付け！ 一回やれば、 一生散らからない「3日片づけ」プログラム	石阪 京子
● 旅するカラス屋	松原 始	スペース・コロニー宇宙で暮らす方法	向井 千秋監修
高血圧自力で下げる！血圧対策の 名医が教える最新1分体操大全	文響社	子どものおしゃれなアッパッパ	Quoi? Quoi?
生物はなぜ死ぬのか	小林 武彦	柄合わせで遊ぶ便利なハギレこもの	ブティック社
先生、頭突き中のヤギが尻尾で笑っています！	小林 朋道	すみっこぐらしのかんたん魔法のタワシ	齊藤 郁子
バッタの大発生の謎と生態	田中 誠二	有賀薫の豚汁レボリューション	有賀 薫
絶滅魚クニマスの発見 私たちは「この種」から何を学ぶか	中坊 徹次	● 平成ネット史 永遠のベータ版	NHK『平成ネット史』 取材班
なりすまし 正気と狂気を揺るがす精神病院潜入実験	スザンナ・キャハラン	ひとり暮らし月15万円以下で毎日楽しく暮 らす	すばる舎編集部
● 分水嶺 ドキュメントコロナ対策専門家会議	河合 香織	● 沢村貞子の献立 料理・飯島奈美 2	飯島 奈美
認知症になった蛭子さん 介護する家族の心が楽になる本	蛭子 能収	断捨離道場	やました ひでこ
にっぽんのカワセミ	矢野 亮監修	人生がキラめく靴選び	森 千秋
健康食品・サプリメント 知りたいことガイドブック	畝山 智香子ほか	ワンパンで面倒なし！フライパン飯革命	リュウジ

新 着 図 書 案 内 令和3年7月 No.3

●印は今評判の本です。(電話やメール・ホームページでも予約を受け付けています)

書 名	著 者	書 名	著 者
5 技術・工業・家事		探偵はここにいる	森 秀治
農家直伝たくさんとれた野菜の保存と料理	池上 正子	ボス猫	岩合 光昭
● 10年かかって地味ごはん。	和田 明日香	はじめてのアクアリウム	佐々木 浩之
NHKガッテン! 旬ごとの得ワザ満載一流料理人37が協力!「食材の新常識」おかず150	NHK第3制作ユニット	ブランド米開発競争	熊野 孝文
サカタフルーツパーラー フルーツを楽しむ56のレシピ	坂田 阿希子	はじめてのコンテナ野菜づくり図鑑90種	北条 雅章
プロのおうちごはん	NHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」制作班	るるぶユニバーサル・スタジオ・ ジャパン公式ガイドブック 2021	JTBパブリッシング
ソロキャンプで使える鉄フライパン ごちそうレシピ	タナ	ダチョウはアホだが役に立つ	塚本 康浩
緑と暮らす	エクスナレッジ	狩猟を仕事にするための本	東雲 輝之
bonponさんの 何歳でもおしゃれを楽しめる手作り服	bonpon	7 芸術・スポーツ	
フライパンひとつで魚のごちそう	ダンノ マリコ	志村けん論	鈴木 旭
アメリカからやってきた、 みんなで作るおもち、大福、おだんごの本	Kaori Becker	私が欲しかったもの	原 裕美子
あれもこれも作れる! パウンド型のいちばんおいしいお菓子	加藤 里名	ユネスコ遺産ガイド 日本編	古田 陽久
トコトンやさしい土木技術の本	溝渕 利明	イサム・ノグチの空間芸術	松木 裕美
日本全国地魚定食紀行	うぬま いちろう	鳥獣戯画決定版	増記 隆介監修
弁理士になるには 改訂版	藤井 久子	異形のものたち	中野 京子
せいろ蒸し大全	岩崎 啓子	時代劇聖地巡礼	春日 太一
梅干しを漬けてわかること	有元 葉子	私のスケート愛	浅田 真央
きょうも、パンを焼こう	門間 みか	気がつけばビートルズ	藤本 国彦
ママとパパの赤ちゃんと 子どもの病気・ホームケア事典	岡本 光宏監修	● 阿川佐和子のこの棋士に会いたい	阿川 佐和子
YouTube基本+活用ワザ	田口 和裕ほか	カムイ	中西 敏貴
komihinataさんの とびきりかわいいポーチとケース	杉野 未央子	できるゼロからはじめるハーモニカ超入門	大竹 英二
焚き火料理の本	小雀 陣二	スポーツ観戦を楽しむ本	成美堂出版編集部
忙しくても30分で一汁三菜ごはん	mariko	● 世界のおすもうさん	和田 静香 金井 真紀
6 産業・商業		きものの文様	藤井 健三監修
コップひとつから始める ゆる〜い野菜づくり	やさしい畑編集部	あの夏の正解	早見 和真
すてきな花言葉と花の図鑑	川崎 景介監修	それでも僕は歩き続ける	田中 陽希
● 干す 日本の天日干しをめぐる	西村 豊	こまった時はわらべうた うれしい時もわらべうた	わらべうたネットワー クうたぼっこの森
ペットボトルからはじめる水耕栽培と プランター菜園	はた あきひろ	8 言語	
桜の文化誌	コンスタンス・L. カーカーほか	比べて楽しい国語辞書ディープな読み方	ながさわ
オールカラー北海道の廃線記録 石北本線、釧網本線沿線編	安田 就視	「皮肉」と「嫌み」の心理学	ロジャー・クルーズ
食べられる庭図鑑	良原 リエ	死者の書	白川 静
星野リゾート10の物語	せきね きょうこ	コミュニケーション力を高める プレゼン・発表術	上坂 博亨ほか
酪農かあさんが教える台所チーズ	スローライフミルク 研究会	英語の読み方	北村 一真

新 着 図 書 案 内 令和3年7月 No.4

広報のほりべつでも新着図書の紹介をしています。

書 名	著 者	書 名	著 者
913 日本の小説		はなの味ごよみ8 涙の雪見汁	高田 在子
● 沈黙の終わり 上・下	堂場 瞬一	道をたずねる	平岡 陽明
ジュリーの世界	増山 実	息子のボーイフレンド	秋吉 理香子
わたし、定時で帰ります3 ライジング	朱野 帰子	半逆光	谷村 志穂
● にぎやかな落日	朝倉 かすみ	ドキュメント	湊 かなえ
● 烏百花 白百合の章(八咫鳥シリーズ)	阿部 智里	南紀殺人事件	内田 康夫
義士切腹 忠臣蔵の姫阿久利	佐々木 裕一	夜想曲…別れ	早坂 真紀
ブックキーパー脳男	首藤 瓜於	クメールの瞳	斉藤 詠一
● グッバイ・イエロー・ブリック・ロード (東京バンドワゴン16)	小路 幸也	● 新謎解きはディナーのあとで	東川 篤哉
われらの世紀	真藤 順丈	Day to Day(tree)	講談社
緑陰深きところ	遠田 潤子	日華ミステリーアンソロジー	島田 荘司選
男の子になりたかった 女の子になりたかった女の子	松田 青子	曲亭の家	西條 奈加
● エレジーは流れない	三浦 しをん	田舎のポルシェ	篠田 節子
幻視者の曇り空	織守 きょうや	9 その他の文学	
匣の人	松嶋 智左	ミカンの味	チヨ ナムジュ
全員悪人	村井 理子	愛に始まり、愛に終わる 瀬戸内寂聴108の言葉	瀬戸内 寂聴
オオカミ県	多和田 葉子	創作講座 料理を作るように小説を書こう	山本 弘
蝶として死す 平家物語推理抄	羽生 飛鳥	児童文学の中の家	深井 せつ子
書店員と二つの罪	碧野 圭	三人三昧 無礼講で気ままなおしゃべり	清水 ミチコ
MR	久坂部 羊	古木巡礼	倉本 聡
● 初詣で(照降町四季1)	佐伯 泰英	三谷幸喜のありふれた生活16 予測不能	三谷 幸喜
● 白鳥とコウモリ	東野 圭吾	シルバー川柳 明日があるさ編	みやぎシルバーネット
蝶の眠る場所	水野 梓	夢に迷って、タクシーを呼んだ	燃え殻
私はスカーレット4	林 真理子	● おしゃべりな人見知り	山本 ゆり
いっちみち	乃南 アサ	その落とし物は誰かの形見かもしれない	せきしろ
本日も晴天なり 鉄砲同心つつじ暦	梶 よう子	● こころの散歩	五木 寛之
なごり雪	新堂 冬樹	さよなら、ながいくん。(東京日記6)	川上 弘美
千里をゆけ くじ引き将軍と隻腕女	武川 佑	「女」のはなし	久世 光彦
前夜	森 晶麿	鴻上尚史のますますほがらか人生相談	鴻上 尚史
二十面相暁に死す	辻 真先	ブルーインク・ストーリー	安西 カオリ
十津川警部、廃線に立つ	西村 京太郎	愛は魂の奇蹟的行為である	なかにし 礼
十津川警部 四国土讃線を旅する女と男		複眼人	呉 明益
結盟 (高家表裏譚)		● アウトサイダー 上・下	スティーヴン・キング

雑誌休刊のお知らせ

本館にて受け入れの雑誌「ミセス」（文化学園文化出版局発行）は2021年4月号、アーニス分館にて受け入れの雑誌「日本カメラ」（日本カメラ社発行）は2021年5月号でそれぞれ休刊となりました。

今後は、最終号を含めたバックナンバーのみの貸し出しとなります。（保存期間はどちらも発行より2年間です。）



登別市立図書館

図書館カレンダー 令和3年(2021年) 7月

日	月	火	水	木	金	土
				1 ブックスタート 分館休館	2	3
4	5 本館休館	6	7	8 分館休館	9	10
11	12 本館休館	13 夏休み工作 受付開始	14	15 分館休館	16	17
18	19 本館休館	20	21	22 海の日 本館休館 分館休館	23 スポーツの日 本館休館	24 おはなしほけっと
25	26 本館休館	27	28 ライブラリー スタート おはなし会	29 リサイクル市 最終日 分館休館	30 図書整理日 本館休館 分館休館	31 夏休み工作

図書館施設案内

	本館	アーニス分館	鷺別配本所	登別配本所	こぐま号
住所	中央町5-21-1	中央町4-11	鷺別町3-3-4	登別東町3-6-7	中央町5-21-1
電話	85-4324	81-2182	86-8823	83-1131	85-4324
休館日	月曜日・祝日・年末年始 毎月最終金曜日	木曜日・年末年始 毎月最終金曜日	年末年始のみ		日曜日・月曜日・ 祝日・年末年始
開館時間	10:00~18:00 (木曜のみ19:30)	10:00~20:00	9:00~18:00 (昼休みあり)	9:00~17:30 土日祝 17:00	巡回表のとおり